

受賞技術	プレキャスト床版（ジャケット式栈橋上部工）
技術開発者	九州大学大学院 濱田 秀則
	
受賞にあたって	
<p>この度は栄誉ある国土技術開発賞 創意開発技術賞を賜り、心よりお礼申し上げます。本技術は株式会社ヤマウ様の技術グループが発案し、実用化研究を進めた結果確立されたものです。私自身は、この技術の実際の工事への適用に際して若干のアドバイスをさせていただいたに過ぎません。私を受賞者の末席に加えていただきましたことに心から感謝いたします。</p> <p>本技術の詳細および及ぼす効果は別途ご報告されていますので、敢えてここで私が説明することは控えたいと思います。プレキャスト化され小型化された床版の施工に際しては、これまでのとは違う施工上の難点も生じていましたが、無事に据付施工を完遂されました施工会社の現場担当者の皆様にもこの場をお借りしてお礼を申し上げたいと思います。製造・施工の技術者の協働が、本技術のような合理化された建設を可能にしたと言えます。すべての関係者へお礼を申し上げる次第です。</p>	
受賞後の動き	
<p>最初に施工されました実構造物には、挙動をモニタリングするためのセンサを設置しています。また、接合部の耐久性を確認するための長期暴露試験も継続しています。これらの長期計測を踏まえて、本技術の長期的な効果を明確にしていく予定です。</p>	